

生徒指導だより

令和3年4月28日 発行

事故のない楽しい連休に

早いもので4月が終わろうとしています。子どもたちは新しいクラスでの学校生活に慣れ、元気に活動しています。

これまで、保護者の皆様の適切なご指導により、新学期から大きな事故もなく、大変喜んでいくところ。引き続き、各ご家庭におきまして、交通安全指導や感染症対策を含め、子どもたちの生活面での安全について、ご配慮をよろしくお願いいたします。

さて、明日からゴールデンウィークに入ります。家族での予定を計画したり、のんびりくつろいだりして、それぞれのご家庭でさまざまな過ごし方をなさると思いますが、ぜひ楽しい連休にしてほしいと願っています。

しかし、楽しいはずの連休も事故などが起きてしまったら、台無しとなってしまいます。そこで学校では、子どもたちに対して、この連休中の過ごし方について特に注意してほしいことを指導しました。ぜひ、ご家庭でも声かけをよろしくお願いいたします。

- 火・・・子どもだけで火を使わない。火遊びは絶対にしない。
- 水・・・用水路などは、水田に水を入れるなどで、水位が増したり、水の勢いが強まったりするので、絶対に近づかない。
大きな川に近づく時は大人の人と一緒にいく。
- 車・・・道路への飛び出しは絶対にしない。
自転車は家の人との約束を守り、ヘルメットをかぶって安全に乗る。
- 金・・・お金の貸し借りやおごり合いなどしない。
お金を持って遊びに出ない。お金は家の人と相談して大事に使う。
- 心・・・約束をしっかり守る心、悪い誘いに絶対負けない強い心を持つ。
- その他・・・テレビ、ゲーム、インターネットの動画などの見すぎ、やりすぎに注意。
不審者による声かけ事案など。「いかのおすし」
*いか・・・「知らない人についていかない、危ないところいかない」
の・・・「知らない人の車にのらない」
お・・・「危ないときはおおきな声でさけぶ」
す・・・「安全な場所へすぐにげる」
し・・・「近くの大人や家の人、学校に知らせる」

⇒万が一交通事故や大きなけがなどがありましたら、**学校（080-7661-4542）**までご連絡をお願いします。

※教頭が所持する携帯です。休日はこちらへ